

秩父市教育大綱

(令和 8 年度～令和 11 年度)

基本理念

ともに生きる力を培い、自立した人間を育む教育

主体的に考え行動し

多様な価値観を尊重しながら他者と協働し

急速に変化する現代社会を生き抜く人間を育成するために

この理念を設定しました

基本方針

1 誰一人取り残さない学びの保障と、主体的・対話的な学びの推進

すべての子どもたちが平等に教育の機会を受けられるよう、誰一人取り残さない教育を進めていきます。基礎学力の定着と主体的・対話的で深い学びの実現に取り組みます。さらに、未来を切り拓くための力「思考力・判断力・表現力」の育成に努めます。また、一人一人の個性や特性に応じた教育を充実させ、それぞれの可能性を伸ばしていきます。

2 体験を通じて学び、地域への愛着と誇りを育む教育の推進

自然や文化とふれあう体験活動を通じて、実践的な学びの機会を充実させ、豊かな感性や社会性を育みます。また、秩父の地域資源を活用した学習を通じ、ふるさとへの愛着と誇りをもち、地域の中で活躍できる環境を整えます。地域社会と連携しながら部活動の地域展開を着実に進め、子どもたちの学びや成長を支える新たな仕組みづくりを進めます。

3 幸せに生き、社会を支える人材の育成

教育によって、一人一人がたくましく幸せに生きる力を育てることを目指します。人や環境を大切にし、多様な価値観を理解し尊重できる、社会の担い手を育てます。学校・家庭・地域が連携協力しながら、子どもたちの健やかな成長と社会的自立を支えていきます。

4 新たな学習環境の整備と、将来を見据えた学校のあり方の検討

子どもたちが安全・安心に学べるよう、防災・防犯・感染症対策等の強化を図るとともに、ICT環境の整備や学校施設の維持・改善に取り組みます。あわせて、今後の人口動向や地域の実情を踏まえ、よりよい教育環境を実現するために、学校の規模や配置のあり方について、将来を見据えた検討を進めます。また、学校における働き方改革を推進し、教職員が安心して働ける教育環境を構築します。

5 生涯にわたる学びと、スポーツを通じた健康づくりの推進

市民が年齢や立場に関わらず学び続けられるよう、多様な学習機会を提供し、生涯学習の推進に努めます。公民館や図書館などの施設を活用し、地域全体で学びを支える環境を整えていきます。あわせて、市民の健康を増進し豊かな心を育むために、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境をつくり、世代を超えた地域内活動の充実並びに交流の促進を図ります。

6 文化財の保存・活用と、伝統を担う人材の育成

地域に受け継がれてきた文化財を保存・継承し、市民が地域の歴史や文化の価値を理解・実感できる機会をつくります。また、子どもたちの学びの場において、伝統芸能や祭り等の文化に親しむことで、将来の担い手を育成していきます。